

# もっと知りたい! 稚内港



## 稚内港のあゆみ

年次	記事
天明年間	松前藩が運上屋を置き、漁場振興が図られる
明治18年	航路を設ける
明治38年	日本郵船が稚内と道南、本州に航路を設ける
大正9年	日露戦争により我が国が南樺太(現サハリン)の割譲を受け、中継基地としての要請が高まる
大正10年	第一期北海道拓殖計画による整備開始
大正12年	第一期北海道拓殖計画に防波堤と貨客船パースを整備する
昭和9年	稚内・利尻・礼文の三角航路が開設
昭和11年	稚内・大泊現コルサコフ間に連絡船が就航
昭和23年	北防波堤(ドーム)完成
昭和27年	関税法による開港の指定
昭和32年	重要港湾に指定
昭和34年	検査法による検査港に指定
昭和37年	中央ふ頭着工
昭和44年	検査法による検査港に指定
昭和45年	利尻・礼文航路にフェリーを導入
昭和53年	北防波堤ドームの全面改修
昭和62年	北防波堤ドームの全面改修
昭和63年	しおさいプロムナード完成
平成2年	稚内マリンタウンプロジェクト策定
平成7年	サハリン定期航路50年ぶりに再開
平成19年	副港市場の完成
平成20年	北海道の第1号「みなとオアシス」に登録
平成23年	日本海側拠点港に選定
平成27年	ボーディングブリッジ供用開始



## 稚内港に立ち寄る船たち

日本最北端の稚内には、多くの大型船が立ち寄ります。

みなとで見る船は迫力満点!



## 稚内港に行ってみよう!

### しおさいプロムナードと北防波堤ドーム



しおさいプロムナードは、道内初の親水性防波護岸。北防波堤ドームへつながる遊歩道です。

### 稚内副港市場



ショッピングモールや天然温泉、海鮮市場などがある、人気の場所です。

### ポートサービスセンター



港関係者だけでなく、観光客や市民が交流できる施設です。



北の玄関口

# 稚内港

日本最北の重要港湾



空から見てみよう!

# 日本最北の重要港湾 稚内港

日本のてっぺんのまちにある稚内港は、ロシア・サハリン州に一番近い港です。また、利尻島や礼文島をつなぐ港として、道北をはじめ北海道の発展に欠かせない存在です。

# 稚内港



**P3 水産品の流れ**  
稚内の周辺で穫れる水産品はみなとで陸揚げされ、市場からみんなの食卓に運ばれているんだ!

**P4 稚内港経由で運ばれるモノ**  
国外、国内のモノが稚内港を経由して行き来しているんだよ。

**P5 みなとの老朽化対策!**  
第1副港地区の岸壁が、古くなったので直しているんだ。これからも安心して使うことが出来るね!

**外国船貨物取扱い**  
カニやウニ等の水産物を積んだ外国船が入ってきてるんだ!

**水産物取扱い**  
ホッケやカニ等の水産物を積んだ漁船が入ってきてるんだ!

**P6 みなとオアシスわっかない**  
みなとでのサービスやイベント情報などを提供する、情報発信基地のことだよ。

ぼくたちの稚内は、港と街がひとつになって見えるね!

**P3 フェリー**  
稚内と離島(利尻・礼文島)間の唯一の交通手段なんだ!

**P5 みなとの地震対策!**  
震災時でも岸壁が壊れないように耐震設計をしているんだ!

**P5 Topics 北防波堤ドーム**  
不思議な形の北防波堤ドームは、稚内のシンボルだよ!

**P3 石油(重油・石油製品など)**  
稚内港にはみんなの生活に欠かせないエネルギーが蓄えられているんだ!

## 北の玄関口 稚内港 6つの役割

**役割1 物流**  
道北地域のくらしを支える

食料や石油等の生活に必要な物は、ほとんどが船で港まで運ばれるんだ。船を利用して大量に運ぶことで物流コストも低くなるメリットがあるんだよ。



**役割2 水産品**  
道北の水産業を支える

宗谷周辺で穫れた新鮮な魚介類が水揚げされて、みんなの食卓に届けられるんだよ。



**役割3 離島の連絡港**  
利尻・礼文のライフライン

利尻島・礼文島と本土の唯一の連絡港で、定期フェリー運航により生活物資を送り、島民や多くの観光客が行き来しているんだ!



**役割4 国際交流**  
サハリンとの窓口を担う

ロシア・コルサコフとの定期フェリー運航により、経済交流にも寄与しているんだ。



**役割5 街の発展**  
まちおこしの拠点として

稚内港では、「人」や「モノ」が行き交うため、そこで働く人々も潤うんだよ。また、サハリンとの協同プロジェクトによって、サハリン経済の発展にも関わっているんだよ。



**役割6 油防除**  
環境と漁業を守る

宗谷沖で油流出事故が発生した場合、一番近い港である稚内に油防除資材を備え基地化することで漁業被害を最小限に留めることが期待されているんだよ。





# 道北のくらしを支える 稚内港

稚内港の大きな役割の一つに、「物流」があります。  
稚内港は「物流」の働きによって、道北地域のくらしを支えています。  
どんなモノがみなとを通過しているか、見てみましょう。



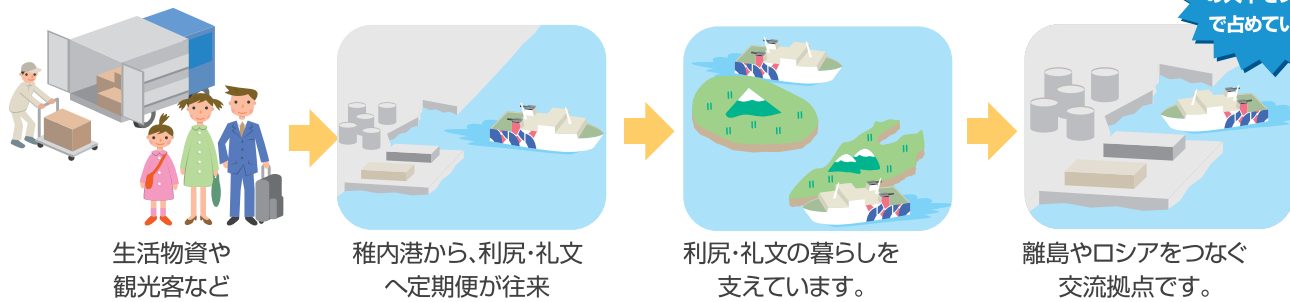
用語説明  
重要港湾とは、国にとって重要な港のことです。外国との貿易も行っている港です。

## 日本最北の 貨物や人々の流れを見てみよう!

### フェリー

稚内港では稚内と利尻・礼文島に定期フェリーを運航しています。生活物資や観光客を運ぶ、島のライフラインです。また、ロシア・サハリン州への定期フェリーも運行中です。

稚内港の取扱貨物の大半をフェリーで占めています。

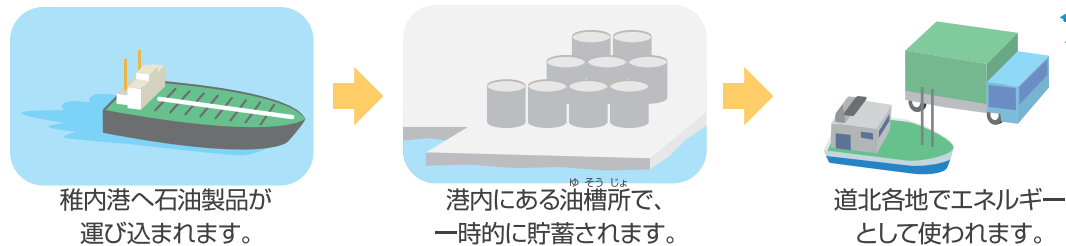


## 日本最北の エネルギーの流れを見てみよう!

### 石油

稚内港へは国内から重油や石油製品が運び込まれます。稚内で取り扱う石油製品等は、くらしに役立つエネルギーとして使用されます。

稚内港の背後圏に運ばれ、地域のくらしを支えています。

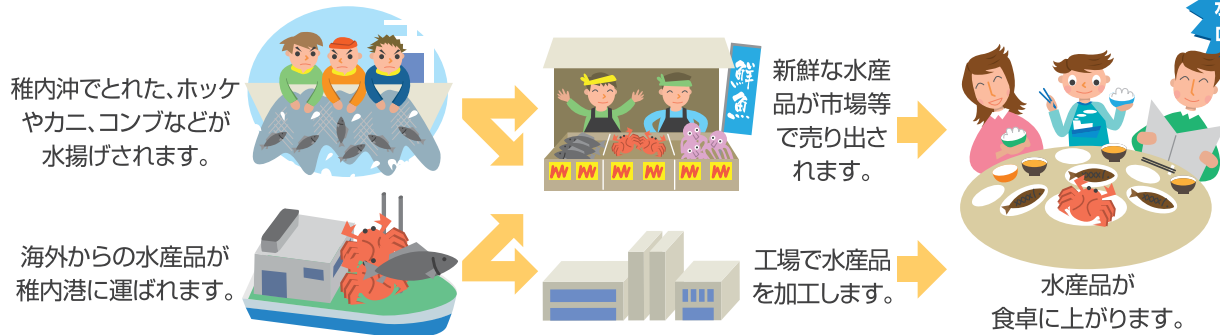


## 日本最北の 水産品の流れを見てみよう!

### 水産品

稚内の海でとれた水産品や、海外から輸入された水産品は、稚内港を経由して、市場で売られたり、加工されて各地に運ばれます。

稚内港に輸入される水産品のほとんどがロシアの活カニです。



## くらしに欠かせないモノが 稚内港を経由しています。

稚内港では、フェリーでの輸送が全体の約4分の3を占めています。  
また、重油などのエネルギー資源や稚内の海で取れるカニや魚なども多く取り扱っています。



用語説明  
船は運ぶモノによって種類が変わります。タンカーは原油を、フェリーは人も運びます。



輸入される水産品



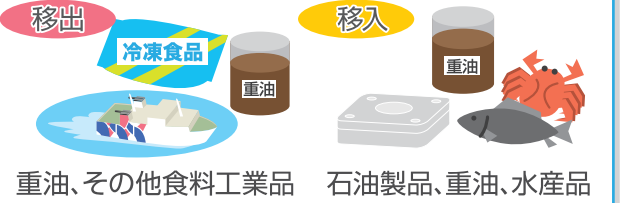
利尻島と礼文島の生活物資のほとんどがフェリーによって輸送されています。

フェリーで運ばれる貨物

### 稚内港から輸出入されているもの。



### 稚内港から移出入されているもの。

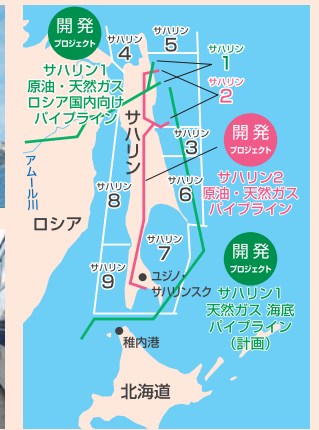


稚内港では、1年に約10,000隻もの船が利用しています！  
外国からの船も多く出入りしていて、道北に住む人々のくらしだけでなく、外国にも役立っているみなとなんです！



## Topics サハリンプロジェクトって?

サハリンで行われている、大規模な石油や天然ガスの開発プロジェクトです。日本にとっては新たなエネルギーの調達先として、期待されています。また、稚内港からは、サハリンプロジェクトに使用される大半の産業機械が運び出されています。稚内港は、サハリンプロジェクトにとって重要な役割を果たしている港といえます。



### MEMO

Blank lines for notes.

### 豆ちしき

北海道の物流貨物は、99.99% みなとを通過して運ばれてきます。

### MEMO

Blank lines for notes.

### 豆ちしき

稚内港に入港する外国との貿易船の数は1,000隻程。全道一です。



